

進化する基盤技術で社会に役立つ新商品開発



執行役員
技術開発部門 副部門長

山本 基弘

DNTコーティング技報No.15の発刊にあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

様々な分野の技術革新が私たちの生活に利便性を与え、社会を豊かにしてきました。私たちはこの技術を進化させ続け、さらに社会を豊かにしていく使命を担っています。近年、市場はめまぐるしく変化し、その要求事項は多岐にわたるため、技術に課せられた責務は大きいと言えます。社会を豊かにするために建設されてきたインフラの老朽化対策技術、省エネ・省資源に繋がる技術、環境対策に繋がる技術などが必要とされ、それらを解決するための技術や商品が生まれてきています。

塗料は様々な分野で活用されており、物に色彩を与え、人に安全・安心を提供し、そして快適な環境を創り出すことのできる材料です。生活空間の物品に彩りがあることで心が豊かになり、社会生活に必要な大型建設物が腐食から護られることで安全・安心が得られ、また遮熱塗料による生活環境温度の対策などで快適さを感じることができます。当社は、このような塗料の役割を最大限に活かせるよう、デザイン性・耐久性・環境負荷低減性に十分配慮した機能性のある新規商品を開発しており、これらの新商品・新技術をDNTコーティング技報で紹介してまいりました。

本報では、長年の実暴露試験に基づいた防食塗料分野の塗膜の耐久性研究の成果、環境対応商品として大幅なVOC(Volatile Organic Compounds：揮発性有機化合物)の削減に繋がる「DNT水性重防食塗料システム」「ふっ素樹脂粉体塗装」の最新動向、ガードレールなどの衝突防止に使用される反射塗料の新技术を紹介します。また、塗料事業以外で当社が取り組んでおりますジェットインクについて、幅広いメディア(被印刷物)に、より美しく印刷できるようにインクとメディアの界面挙動を研究した成果や、ナノテクノロジーの研究ではナノ粒子の構造・性状を活用した応用展開の内容を掲載しております。

当社は、今まで培ってきた基盤技術をさらに進化させ、また最新の技術基盤を構築し、変化の激しい市場への柔軟な対応力で、お客様が求める新規商品をより速くご提供し、社会に貢献してまいります。本誌が、日頃ご愛顧を頂いている皆様とのコミュニケーションの一助となり、僅かでもお役に立てますことを心より願っております。